

枚方支部の取り組み



心を締める

最初に学ぶことは

突きでもなく、

蹴りでもなく、

礼



沖縄で受け継がれ、大切に守られてきた伝統空手。



枚方支部では、聖武館空手の稽古を通じて先人の教えを習い、礼節と感謝の気持ちを学びます。



靴の乱れは、心の乱れ

修行を通して、
礼節を学ぶ。

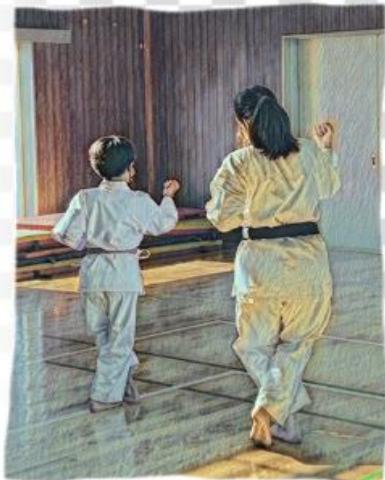


稽古ができることーの
「感謝」の気持ち。

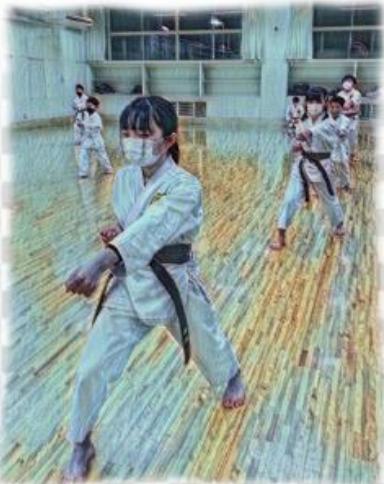
空手を通して
学ぶことがある。



基本稽古

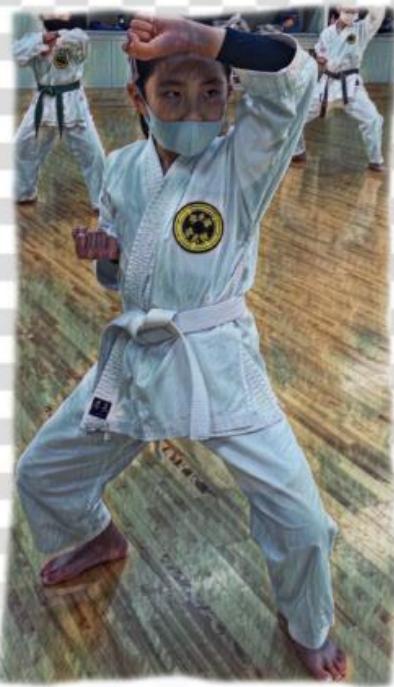
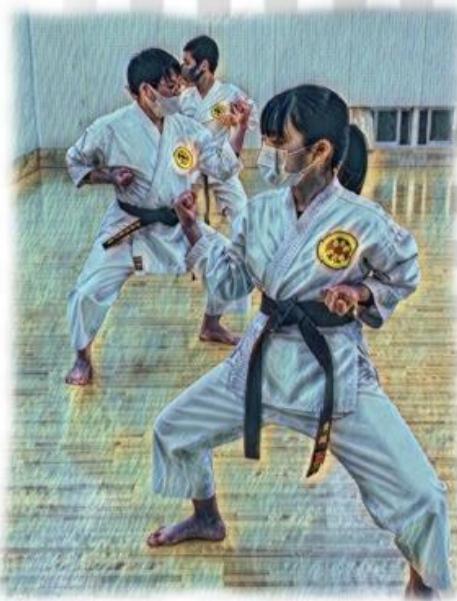
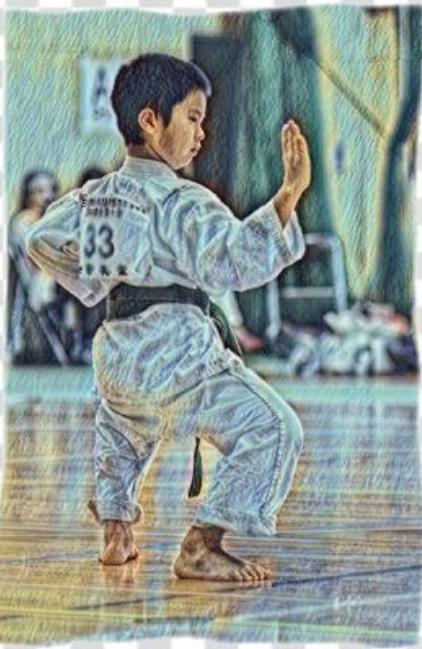


続けてこそ、学べることがある
続けなければ、わからないことがある



型

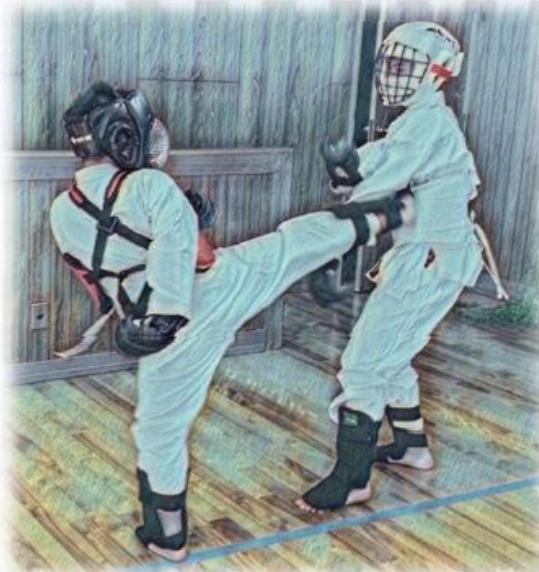
沖縄空手の本質は型
何世代にもわたり
継承されてきた
変わらぬ伝統を学ぶ



組手稽古 ~子どもの部~

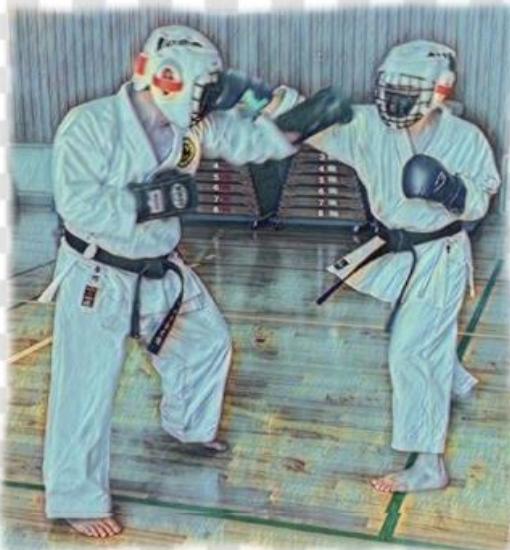


組手の稽古は、子どもの部でも
防具を付けて行います。
技の理解を深め、逆境に屈しない
「強い心」を身に付けます。



組手は、相手に敬意を表して行うものです。
決して暴力ではなく、又、競い合いであります。
相手を敬うことと、相手に対する優しさと感謝の気持ちを
育みます。

組手稽古 ~大人・高校生以上の部~



実際に相手の攻撃を受け、自らも相手に攻撃する組手稽古は、型の理解を深める上で、とても効果的な稽古です。

同時に、強い精神力を養うことができます。

相手に勝つことは

目的では無い。

己に負けないため、

厳しい修行に励む。



心を鍛え、

心を養う。



人として強くなる



沖縄伝統空手は、師から弟子へ、人から人へと継承されてきました。書物や文字では、決して伝えることができないものです。

沖縄伝統空手は、競技とは異なり、相手と競い合うことが目的ではなく、自身を高め、人格の完成に努めらるために行うものです。生涯を通して、学び続けることができます。

聖武館枚方支部指導者は、沖縄の聖武館総本部道場に年に数回通い、稽古をつけてもらっています。

教わったことをそのまま枚方支部の弟子達に教えています。

空手は、人生を豊かにします。

皆さんも私たちと一緒に沖縄伝統空手を学びませんか。

小さなお子様から大人の方まで、ぜひ一度、見学にお越しください。